

はじめに

一般財団法人常陽地域研究センターは、1969年(昭和44年)3月の設立以来、半世紀にわたり、茨城県の産業構造や経済、地域社会の調査研究活動を行い、地域の未来を展望し、地域と共に歩んできました。

この度当センターは、2019年(平成31年)3月に設立50周年を迎えると共に、地域調査・研究機能の集約と充実を図るため、常陽銀行の子会社である株式会社常陽産業研究所と実質的統合をする運びとなりました。

大きな節目を迎えるにあたり、これまでの当センターの歩みを、集大成の形で綴る必要があると考え、本誌「JOYO ARC 50年史」を発刊することといたしました。

昭和から平成へと移り変わり、20世紀から21世紀に移り変わったこの50年間は、茨城という地域にとって大きな変革の時代でありました。本書にて当センターの歩みと共に茨城の50年を振り返り、次の時代を展望するヒントとさせていただければ幸いです。

常陽地域研究センター 財団員一同